

21世紀かながわ円卓会議のご案内 「新しいかながわを築く～コミュニティを支える医療・教育・文化～」

(財)かながわ国際交流財団では、多分野の研究者、自治体首長、ジャーナリスト、実務家等が一堂に会し、グローバル化の潮流の中で、生活様式の画一化やコミュニティの崩壊が起きている現象を踏まえ、また東日本大震災を契機とした社会情勢の変化を取り上げながら、豊かな地域社会のあるべき姿について討議を行う「21世紀かながわ円卓会議」を開催します。

日時 2011年11月5日(土) 13:30～17:00
6日(日) 9:30～17:00

会場 湘南国際村センター (JR逗子駅又は京浜急行電鉄新逗子駅よりバスで30分)

参加費 2,000円 (報告書代含む)

申込 氏名、所属、住所、電話番号を明記の上、ファックスまたはEメールにて(財)かながわ国際交流財団・湘南国際村学術研究センター (担当:清水) まで。

ファックス: 046-858-1210

Eメール: shimizu@kif.ac

【問合せTEL】046-855-1821

【1日目】11月5日(土) 13:30～17:00

開会挨拶 13:30～

◆趣旨説明 13:40～14:10

モデレーター: 神野 直彦 (東京大学名誉教授)

◆セッション1 14:10～14:40

「地域主権の医療～命の格差に向き合う地域医療～」

講師: 色平 哲郎 (JA長野厚生連・佐久総合病院地域医療部地域ケア科医長)

◆ダイアログ 15:00～17:00

冒頭発言: 上 昌広 (東京大学医科学研究所特任教授)

1日目終了 17:00

【2日目】11月6日(日) 9:30～17:00

◆前日の振返り 9:30～9:40 (10分)

モデレーター: 神野 直彦

◆セッション2 9:40～11:00

「こどもと地域を結ぶ教育～地域から未来をつくる～」

講師: 佐藤 晴雄 (日本大学文理学部教授)

冒頭発言: 県内事例1 (竹原 和泉・横浜市立東山田中学校コミュニティハウス館長)

県内事例2 (横須賀市・こども防災大学)

◆セッション3 11:10～12:20

「地域文化を育む～歴史・伝統を受け継ぐ～」

講師: 赤坂 憲雄 (学習院大学教授、福島県立博物館長)

冒頭発言: 県内事例 (三浦市・オショロ流し)

◆セッション4 13:10～15:00

「(調整中; エネルギー政策関連)」

講師: 黒岩 祐治 (神奈川県知事)

飯田 哲也 (環境エネルギー政策研究所所長)

◆総括セッション 15:20～16:50

冒頭発言: 落合 克宏 (平塚市長)

閉会挨拶 16:50

閉会 17:00

第264号 自治体国際化フォーラム10月号

平成23年9月15日発行

編集人 緒方 俊則

発行所 財団法人自治体国際化協会
〒102-0083

東京都千代田区麹町1-7

相互半蔵門ビル

Tel. (03) 5213-1722

Fax. (03) 5213-1741

Homepage <http://www.clair.or.jp/>

E-mail forum@clair.or.jp

編集協力・印刷 第一資料印刷(株)

本書からの無断複写・転載を禁じます。

編集後記

東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。8月27日から韓国大邱市で開催された「第13回世界陸上競技選手権大会」。歴代大会で最大規模となる202カ国から1,945名もの選手が参加し、様々なドラマを見せてくれました。

本大会でゲスト解説を務めた為末大選手(2008年北京五輪400mハードル出場選手)といえは広島市出身ですが、平成9年5月に韓国大邱市と姉妹都市提携を締結した広島市では、今回の世界陸上に関連した様々な国際交流が行われたようです。

今号の特集テーマは「これからの国際交流の在り方について」ですが、このようなスポーツを通じた国際交流事例についても、今後の国際交流の発展を考えるうえで、大変参考になるものだと思います。(M・S)